

## 2018年度 小学2年 学習指導計画

担任 山根裕子・岸田みゆき

学期	単元	学習・指導内容
1	ふきのとう	● 場面の様子について、人物の様子や会話を中心に想像を広げながら読む。
	今週のニュース	● 友達に知らせるために、身近な出来事から書くことを決め、出来事の様子や自分の気持ちを書く。
	たんぼぼのちえ	● 時間の順序や理由付けを表す言葉に着目し、様子とわけなどを考えながら、説明的文章を読む。
	かん字ひろば 1	● 一年生に配当されている漢字を文の中で正しく使う。
	かんさつ名人になろう	● 丁寧に観察し、気づいたことや分かった事を集める。
	いなばの白うさぎ	● 人物の行動を中心に場面の様子を想像しながら、神話の読み聞かせを聞く。
	かたかなひろば	● 片仮名を読んだり、書いたりする。
	ともこさんはどこかな	● 話の内容に興味を持ち、大事なことを聞き落とさないようにしながら聞く
	同じぶぶんをもつかん字	● 漢字には同じ部分を持つものがあることを知り、部分に注意して漢字を読んだり書いたりする。
	スイミー	● 文章の中の大事な言葉や文を書き抜き、それをもとに感想を書く。
	かん字ひろば 2	● 絵から学校の様子を想像し、語と語の続き方に気を付けて文を書く。
2	こんなもの、見つけたよ	● 「初め」「中」「終わり」を意識して、自分の思いを書く。
	うれしいことば	● 人をうれしい気持ちにさせる言葉の働きに気づく。
	お話しクイズをしよう	● お話しクイズを作るという目的をもって本や文章を選んで読む。
	ミリーのすてきなぼうし	● 場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読む。
	かん字ひろば 3	● 絵に書かれている漢字と言葉を使い一週間の出来事を文で書く。
	おおきくなあれ	● 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて、詩を音読する。
	大好きなもの、教えたい	● 伝えたいことについて、必要な材料を集め、話す順序を考え、丁寧な言葉遣いで話す。
	カンジーはかせの大はつめい	● クイズを通して、漢字の構成や熟語の構成について理解する。
	ことばあそびをしよう	● 平仮名を組み合わせて、意味のある言葉を作る。
	どうぶつ園のじゅうい	● 文章の中の大事な言葉や文を書き抜き、自分の知識や経験と結び付けて感想をまとめ、発表し合う。
3	お手紙	● 場面の様子について、登場人物の行動や会話を中心に想像を広げながら読み、声の出し方などを工夫して音読劇をする。
	主語と述語	● 読み物や、自分がこれまでに書いてきたものにも主語・述語があることに気づき、文の中や生活の中での主語・述語の関係を理解する。
	かん字の読み方	● 漢字にはいろいろな読み方をするものがあることを知り、文の中で正しく使う。

	お話のさくしゃになろう	● 絵を見て想像したことから書くことを決め、「初め」「中」「終わり」のまとまりのある短い物語を書く。
	かたかなで書くことば	● 片仮名で書く言葉の種類を知り、片仮名を使った文を書く。
	しかけカードの作り方	● 順序を考えて教材文を読み、説明のしかたについて考える。
	おもちゃの作り方	● 説明の順番を考え、言葉のまとまりに気をつけながら文章を書く。
	あったらいいな、こんなもの	● 自分が考えた道具について、相手に分かるように話す事柄の順序を考え、声の大きさや速さなどに気をつけて、ていねいな言葉で話す。
	わたしはおねえさん	● 登場人物の行動を捉えて想像を広げながら読み、自分の経験と結びつけて感想をもつ。
	かん字の広場④	● 一年生に配当されている漢字を文の中で使う。
	見たこと、かんじたこと	● 経験したことから書く題材を決め、教科書の例を参考に短い詩を書く。
4	おにごっこ	● 身近な遊びを説明する文章を読み、自分の経験と結びつけて思いや考えを発表する。
	かん字の広場⑤	● 絵を見て、主語と述語のつながりに気をつけて公園の様子を書く。
	みんなできめよう	● 互いの話を注意して聞き合い、話題に沿って話し合う。
	なかまのことばとかん字	● 仲間の言葉や漢字を知り、意味のまとまりに着目して言葉を集めたり、仲間分けをしたりする。
	スーホーの白い馬	● 場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読む。
	ことばを楽しもう	● 回文を読み、言葉のおもしろさに気づく。
	楽しかったよ、二年生	● 二年生の思い出から書くことを決め、書こうとする題材に必要な事柄を集める。

\* 授業の進捗状況、学校行事、生徒の理解度等の事情により、取り扱う単元や時期が異なることがあります。